

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、現在までの工事進捗状況（星川駅における旧駅舎解体と仮3番線の工事）と解体される星川駅の歴史についてお知らせいたします。

旧駅舎解体工事について

現在、星川駅の旧駅舎を解体しています。

星川仮駅舎が完成の運びとなり、皆様のご理解、ご協力により3月30日に無事オープンすることができました。改めて深く感謝いたします。

現在、星川駅の高架化工事に伴い旧駅舎の解体工事を行っています（写真一①、②参照）。

5月末現在で、旧駅舎の2階床より上の部分、上りホームの旧階段と旧上屋の撤去が完了しています。今後は、今秋に現在の3番線を北側の仮3番線に切替えるため、旧駅舎本体の鉄骨や基礎の撤去工事を行っていき、8月には概ねの解体作業が完了する予定です。



写真一① 解体前の星川旧駅舎
(平成20年4月 撮影)



写真一② 解体中の星川旧駅舎
(平成20年6月 撮影)

仮3番線の工事について

今秋、星川駅で3番線の切替を行います。

今秋（平成20年11月頃）に星川駅において、現3番線を仮3番線に切替える工事を予定しています。

現在の上りホームの中央付近（旧駅舎ホーム階段の下あたり）を将来の仮3番線が通ることになります（写真一③参照）。このため、拡幅したホームの下では、既に旧駅舎の海老名方で軌道が敷かれています（写真一④参照）。今後は、旧駅舎解体が進んだ後、横浜方の軌道をホームの下で敷いていきます。

なお、仮3番線への切替えに伴い、上りホームが狭くなりご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力よろしくお願いたします。



写真一③ 今後の上りホーム
(平成20年5月 撮影)



写真一④ 上りホーム下現況
(平成20年5月 撮影)

～お知らせ～

相模鉄道(株)のホームページでも、現在の工事状況など当連続立体交差事業に関するお知らせをご覧いただけます。こちらをあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

ホシテン豆知識(その3) 星川駅の歴史

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

「星川」の駅名は大正 15 年、*神中鉄道が二俣川～星川（現上星川）間まで延伸開業した際に現れます。現在の星川駅は昭和 2 年に延伸開業したものであり、当初は、「北程ヶ谷」という名称でしたが、その後、「星川」に改名されました。

昭和40年代に入ると、旅客サービスの向上、輸送力増強に対処するために、駅舎の新設、改良が積極的に行われ、昭和 44 年に星川駅も橋上駅舎化され、翌 45 年には北口階段が新設されました。また、平成元年には星川SFビルの建設に伴い、2階レベルの連絡通路が設置されました。

そして現在、星川駅は連続立体交差事業に伴って仮駅舎に移転し、これまでの駅舎は39年間の役目を果たし解体されることとなりました。

さらに今後、星川駅は連続立体交差事業により、新しい高架駅と生まれ変わっていきます。



橋上駅舎になる前の旧駅舎
開業当時は、天井が高くモダンな駅舎と言われていました。

昭和 2 年
開業

※神中鉄道とは？ … 大正6年設立、砂利の運搬、販売を主体とする事業を展開。同じく大正6年に設立された、相模鉄道（現在の JR 相模線）に吸収合併された。



昭和 44. 4
橋上化

解体されることとなった星川旧駅舎

そして将来は…?



現在の星川仮駅舎（北口）



平成 20. 3. 30
移転

仮2線橋上の通路

星川駅のうんちく

其一、星川の地名は、土地の古老の説によると、この地に松や杉が林立しうっそうとしていたため、昼も暗夜のようで、ここを流れる川の水に星影を映したので「星川」と呼んだのだという。(※)

其二、戦後、星川には相模鉄道の変電所(二俣川へ移転)や電力区・通信区(上星川へ移転)などの保守機能、電車区・車掌区・検車区・修車区(かしわ台へ移転)などの電車基地機能が集中していた。

其三、橋上駅舎になる前の旧駅舎は、ユニークな外観であったため映画のロケに使われたことがある。

(※出典：横浜の町名/横浜市民局)

- ～お問合せ～
- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当
Tel 045 (671) 2792
 - 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045 (335) 6733